

## 要安全確認計画記載建築物の耐震診断結果

建築物の耐震改修の促進に関する法律第9条に基づき、建築物の所有者から報告された耐震診断結果を公表します。

※個々の建築物の「構造耐力上必要な部分の地震に対する安全性の評価の結果」については、各建築物の「耐震診断結果の方法の名称」ごとの「構造耐力上必要な部分の地震に対する安全性の評価の結果」との対応を『附表 耐震診断の方法及び安全性に関する事項』に示しています。なお、いずれの区分に該当する場合であっても、違法に建築されたものや劣化が放置されたものでない限りは、震度5強程度の中規模地震に対しては損傷が生ずるおそれは少なく、倒壊するおそれはないとされています。

※附表の7から14-2、22、23の耐震診断の方法を用いた場合の $I_S/I_{S0}$ については、 $I_{S0}$ を算出する際に用いる $U=1.0$ 、 $E_S=0.6$ （7、8、22の診断方法では0.8）とした場合の $I_S/I_{S0}$ （Z、G、 $R_t$ が1の場合 $I_{S0}=0.6$ もしくは0.8）を示しています。

No.	建築物の名称		建築物の所在地 (住居表示)	建築物の 主たる用途	耐震診断の方法の名称		構造耐力上必要な部分の地震に対する 安全性の評価の結果				安全性の評価 (Ⅰ, Ⅱ, Ⅲ)	耐震改修等の予定		備考
							$I_S$	$q$	$C_T \cdot S_D$	$C_{TU} \cdot S_D$		内容	実施時期	
1	有田ビル		立川市曙町2-23-6	店舗、住宅	6	一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄骨造建築物の耐震診断指針」(1996年版、2011年版)	$I_S$	0.63	$q$	1.06	Ⅲ	実施済		
2	阿部ビル		立川市曙町2-23-9	店舗	6	一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄骨造建築物の耐震診断指針」(1996年版、2011年版)	$I_S$	0.15	$q$	0.61	Ⅰ			
3	NTT東日本 立川曙ビル	新館	立川市曙町2-24-21	事務所	10	一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」及び「第3次診断法」(1990年版)	$I_S/I_{S0}$	1.22	$C_T \cdot S_D$	0.77	Ⅲ			$I_S=0.73$
		旧館			10	一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」及び「第3次診断法」(1990年版)	$I_S/I_{S0}$	1.07	$C_T \cdot S_D$	0.84	Ⅲ			$I_S=0.64$
4	萬田ビル		立川市曙町2-30-15	店舗、住宅	11	一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」及び「第3次診断法」(2001年版)	$I_S/I_{S0}$	1.388	$C_{TU} \cdot S_D$	0.835	Ⅲ			$I_S=0.833$
5	武蔵野ビル		立川市曙町2-33-1	店舗、事務所	11	一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」及び「第3次診断法」(2001年版)	$I_S/I_{S0}$	0.378	$C_{TU} \cdot S_D$	0.229	Ⅰ	改築	検討中	$I_S=0.227$
6	※ 建物除却により削除													
7	立川三和ビル	9階から3階	立川市曙町2-221-6 (地名地番)	店舗併用事務所	6	一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄骨造建築物の耐震診断指針」(1996年版、2011年版)	$I_S$	0.195	$q$	0.390	Ⅰ			
		2階から1階			14-1	一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄骨鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」及び「第3次診断法」(2009年版)	鉄骨が 充腹材の 場合	$I_S/I_{S0}$	1.105	$C_{TU} \cdot S_D$	0.52	Ⅲ		
8	サンパレス立川	PH2階からPH1階	立川市曙町2-221-7 (地名地番)	店舗、共同住宅	7	一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第1次診断法」により想定する地震動に対して所要の耐震性を確保していることを確認する方法	$I_S/I_{S0}$	1.80			Ⅲ	改築	検討中	$I_S=1.44$
		9階から5階			11	一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」及び「第3次診断法」(2001年版)	$I_S/I_{S0}$	0.550	$C_{TU} \cdot S_D$	0.413	Ⅱ			$I_S=0.330$
		4階から1階			14-1	一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄骨鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」及び「第3次診断法」(2009年版)	鉄骨が 充腹材の 場合	$I_S/I_{S0}$	1.018	$C_{TU} \cdot S_D$	0.482			Ⅲ

安全性の評価については下記の通り。

- Ⅰ. 大規模の地震<sup>\*</sup>の震動及び衝撃に対して倒壊し、又は崩壊する危険性が高い。
  - Ⅱ. 大規模の地震<sup>\*</sup>の震動及び衝撃に対して倒壊し、又は崩壊する危険性がある。
  - Ⅲ. 大規模の地震<sup>\*</sup>の震動及び衝撃に対して倒壊し、又は崩壊する危険性が低い。
- ※ 震度6強から7に達する程度の大規模の地震

No.	建築物の名称		建築物の所在地 (住居表示)	建築物の 主たる用途	耐震診断の方法の名称	構造耐力上必要な部分の地震に対する 安全性の評価の結果				安全性の評価 (Ⅰ, Ⅱ, Ⅲ)	耐震改修等の予定		備考	
											内容	実施時期		
9	※ 建物除却により削除													
10	北斗スターマンション 立川	PH2階からPH1階	立川市曙町2-225-13 (地名地番)	店舗兼共同住宅	7	一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第1次診断法」により想定する地震動に対して所要の耐震性を確保していることを確認する方法	$I_s/I_{s0}$	2.400			Ⅲ			$I_s=1.920$
		6階から1階			11	一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」及び「第3次診断法」(2001年版)	$I_s/I_{s0}$	0.495	$C_{TU} \cdot S_D$	0.30	Ⅰ			$I_s=0.297$
11	TCS立川北口ビル		立川市曙町2-235-7、-5 (地名地番)	物販店舗	11	一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」及び「第3次診断法」(2001年版)	$I_s/I_{s0}$	1.025	$C_{TU} \cdot S_D$	0.626	Ⅲ	実施済		$I_s=0.615$
12	—		立川市柏町2-50-6	住宅	4	一般財団法人日本建築防災協会による「木造住宅の耐震診断と補強方法」に定める「一般診断法」及び「精密診断法」(時刻歴応答計算による方法を除く。)	上部構造 評点	1.03			Ⅲ	実施済		
13	高橋邸(精華苑)		立川市柏町3-40-12 (地名地番)	店舗併用住宅	4	一般財団法人日本建築防災協会による「木造住宅の耐震診断と補強方法」に定める「一般診断法」及び「精密診断法」(時刻歴応答計算による方法を除く。)	上部構造 評点	0.230			Ⅰ	改築	検討中	
14	岡本輪店		立川市上砂町2-43-12	店舗、住宅	11	一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」及び「第3次診断法」(2001年版)	$I_s/I_{s0}$	1.03	$C_{TU} \cdot S_D$	0.79	Ⅲ			$I_s=0.62$
15	※ 建物除却により削除													
16	—		立川市幸町3-20-20	店舗、住宅	4	一般財団法人日本建築防災協会による「木造住宅の耐震診断と補強方法」に定める「一般診断法」及び「精密診断法」(時刻歴応答計算による方法を除く。)	上部構造 評点	1.07			Ⅲ	実施済		
17	レジデンスアサヒ		立川市幸町3-20-25	事務所、共同住宅	11	一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」及び「第3次診断法」(2001年版)	$I_s/I_{s0}$	0.68	$C_{TU} \cdot S_D$	0.42	Ⅱ			$I_s=0.41$
18	※ 建物除却により削除													
19	※ 建物除却により削除													
20	ケヤキ台ハイツ		立川市幸町3-25-1	店舗、住宅	6	一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄骨造建築物の耐震診断指針」(1996年版、2011年版)	$I_s$	0.64	q	1.12	Ⅲ	実施済		
21	上水めぐみキリスト教会		立川市幸町3-28-30	教会	4	一般財団法人日本建築防災協会による「木造住宅の耐震診断と補強方法」に定める「一般診断法」及び「精密診断法」(時刻歴応答計算による方法を除く。)	上部構造 評点	1.577			Ⅲ	実施済		
22	外川ビル		立川市栄町4-16-24	店舗兼用住宅	6	一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄骨造建築物の耐震診断指針」(1996年版、2011年版)	$I_s$	0.30	q	1.21	Ⅱ			
23	※ 建物除却により削除													

安全性の評価については下記の通り。

- Ⅰ. 大規模の地震<sup>\*</sup>の震動及び衝撃に対して倒壊し、又は崩壊する危険性が高い。
  - Ⅱ. 大規模の地震<sup>\*</sup>の震動及び衝撃に対して倒壊し、又は崩壊する危険性がある。
  - Ⅲ. 大規模の地震<sup>\*</sup>の震動及び衝撃に対して倒壊し、又は崩壊する危険性が低い。
- ※ 震度6強から7に達する程度の大規模の地震

No.	建築物の名称		建築物の所在地 (住居表示)	建築物の 主たる用途	耐震診断の方法の名称		構造耐力上必要な部分の地震に対する 安全性の評価の結果			安全性の評価 (Ⅰ, Ⅱ, Ⅲ)	耐震改修等の予定		備考	
											内容	実施時期		
24	金子ビル		立川市高松町2-1-21	店舗、住宅	11	一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」及び「第3次診断法」(2001年版)	$I_s/I_{S0}$	1.18	$C_{TU} \cdot S_D$	0.43	Ⅲ	実施済		$I_s=0.71$
25	三科ビル		立川市高松町2-1-21	事務所、住宅	11	一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」及び「第3次診断法」(2001年版)	$I_s/I_{S0}$	1.02	$C_{TU} \cdot S_D$	0.65	Ⅲ			$I_s=0.61$
26	高橋ビル		立川市高松町2-1-44 (地名地番)	店舗併用住宅	6	一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄骨造建築物の耐震診断指針」(1996年版、2011年版)	$I_s$	0.194	q	0.776	Ⅰ	検討中		
27	第三中山ビル	旧：丸助青果	立川市高松町2-4-18	店舗併用住宅 及び事務所	6	一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄骨造建築物の耐震診断指針」(1996年版、2011年版)	$I_s$	0.33	q	1.32	Ⅱ			
28	伊勢屋ビル		立川市高松町2-6-20	店舗、住宅	11	一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」及び「第3次診断法」(2001年版)	$I_s/I_{S0}$	1.200	$C_{TU} \cdot S_D$	0.724	Ⅲ	実施済		$I_s=0.720$
29	旭屋不動産		立川市高松町2-18-1	店舗兼住宅	4	一般財団法人日本建築防災協会による「木造住宅の耐震診断と補強方法」に定める「一般診断法」及び「精密診断法」(時刻歴応答計算による方法を除く。)	上部構造 評点	0.173			Ⅰ	修繕	検討中	
30	中越ビル		立川市高松町2-18-2	店舗、住宅	6	一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄骨造建築物の耐震診断指針」(1996年版、2011年版)	$I_s$	0.090	q	0.38	Ⅰ	改築	検討中	
31	海老原ビル		立川市高松町2-22-2	店舗、住宅	11	一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」及び「第3次診断法」(2001年版)	$I_s/I_{S0}$	1.02	$C_{TU} \cdot S_D$	0.24	Ⅱ	改築	検討中	$I_s=0.61$
32	ニューバリア立川 マンション石川ビル	10階から9階	立川市高松町2-25-1	共同住宅他 (店舗、事務所)	11	一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」及び「第3次診断法」(2001年版)	$I_s/I_{S0}$	0.602	$C_{TU} \cdot S_D$	0.37	Ⅱ			$I_s=0.361$
		8階から1階			14-2	一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄骨鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」及び「第3次診断法」(2009年版)	$I_s/I_{S0}$	0.788	$C_{TU} \cdot S_D$	0.38	Ⅱ			$I_s=0.473$
33	ヘアスペースプラス		立川市高松町2-27-1	店舗併用住宅	6	一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄骨造建築物の耐震診断指針」(1996年版、2011年版)	$I_s$	0.22	q	1.27	Ⅰ	修繕	検討中	
34	高松町ロイヤルハイツ		立川市高松町2-39-8	共同住宅	11	一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」及び「第3次診断法」(2001年版)	$I_s/I_{S0}$	1.247	$C_{TU} \cdot S_D$	0.749	Ⅲ			$I_s=0.748$
35	宮本整形外科病院		立川市高松町2-39-12	診療所、住宅	11	一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」及び「第3次診断法」(2001年版)	$I_s/I_{S0}$	1.328	$C_{TU} \cdot S_D$	1.32	Ⅲ			$I_s=0.797$
36	ソアネスト	旧：田邊ビル	立川市高松町2-58-6 (地名地番)	店舗兼共同住宅	6	一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄骨造建築物の耐震診断指針」(1996年版、2011年版)	$I_s$	0.088	q	0.354	Ⅰ			
37	濱中ビル		立川市高松町2-80-4 (地名地番)	店舗、共同住宅	6	一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄骨造建築物の耐震診断指針」(1996年版、2011年版)	$I_s$	0.106	q	0.423	Ⅰ			
38	丸松荘		立川市高松町2-92-3 (地名地番)	店舗、共同住宅	6	一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄骨造建築物の耐震診断指針」(1996年版、2011年版)	$I_s$	0.410	q	0.868	Ⅱ			

安全性の評価については下記の通り。

- Ⅰ. 大規模の地震<sup>\*</sup>の震動及び衝撃に対して倒壊し、又は崩壊する危険性が高い。
  - Ⅱ. 大規模の地震<sup>\*</sup>の震動及び衝撃に対して倒壊し、又は崩壊する危険性がある。
  - Ⅲ. 大規模の地震<sup>\*</sup>の震動及び衝撃に対して倒壊し、又は崩壊する危険性が低い。
- <sup>\*</sup> 震度6強から7に達する程度の大規模の地震

No.	建築物の名称		建築物の所在地 (住居表示)	建築物の 主たる用途	耐震診断の方法の名称		構造耐力上必要な部分の地震に対する 安全性の評価の結果			安全性の評価 (Ⅰ, Ⅱ, Ⅲ)	耐震改修等の予定		備考	
											内容	実施時期		
39	春城ビル		立川市高松町3-13-22	住宅、店舗	6	一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄骨造建築物の耐震診断指針」(1996年版、2011年版)	$I_s$	0.31	q	1.26	Ⅱ	修繕	検討中	
40	宿沢ビル	PH階	立川市高松町3-14-1	店舗、住宅	7	一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第1次診断法」により想定する地震動に対して所要の耐震性を確保していることを確認する方法	$I_s/I_{s0}$	1.09			Ⅲ	実施済		$I_s=0.87$
		5階から1階			11	一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」及び「第3次診断法」(2001年版)	$I_s/I_{s0}$	1.07	$C_{TU} \cdot S_D$	0.65	Ⅲ			$I_s=0.64$
41	立川高松郵便局		立川市高松町3-17-2	郵便局	6	一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄骨造建築物の耐震診断指針」(1996年版、2011年版)	$I_s$	0.18	q	0.73	Ⅰ	修繕	検討中	
42	アオバ楽器		立川市高松町3-18-1	店舗、事務所	4	一般財団法人日本建築防災協会による「木造住宅の耐震診断と補強方法」に定める「一般診断法」及び「精密診断法」(時刻歴応答計算による方法を除く。)	上部構造 評点	0.11			Ⅰ			
43	山田文華堂ビル		立川市高松町3-18-1	店舗、住宅	11	一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」及び「第3次診断法」(2001年版)	$I_s/I_{s0}$	1.012	$C_{TU} \cdot S_D$	0.441	Ⅲ	実施済		$I_s=0.607$
44	藤野ビル	3階	立川市高松町3-70 (地名地番)	店舗兼居宅	6	一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄骨造建築物の耐震診断指針」(1996年版、2011年版)	$I_s$	0.03	q	0.12	Ⅰ	修繕	検討中	
		2階から1階			11	一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」及び「第3次診断法」(2001年版)	$I_s/I_{s0}$	0.67	$C_{TU} \cdot S_D$	0.42	Ⅱ			$I_s=0.40$
45	イーグル立川	PH階からR階	立川市錦町1-8-5	共同住宅(分譲 マンション)、 店舗	7	一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第1次診断法」により想定する地震動に対して所要の耐震性を確保していることを確認する方法	$I_s/I_{s0}$	1.825			Ⅲ			$I_s=1.460$
		6階から1階			11	一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」及び「第3次診断法」(2001年版)	$I_s/I_{s0}$	0.637	$C_{TU} \cdot S_D$	0.384	Ⅱ	$I_s=0.382$		
46	あいおいニッセイ 同和損保立川ビル	7階から4階	立川市錦町1-9-19	車庫、事務所	11	一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」及び「第3次診断法」(2001年版)	$I_s/I_{s0}$	1.07	$C_{TU} \cdot S_D$	2.14	Ⅲ	実施済		$I_s=0.64$
		3階から1階			13-1	一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄骨鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」及び「第3次診断法」(1997年版)	$I_s/I_{s0}$	1.07	$C_{TU} \cdot S_D$	2.58	Ⅲ	$I_s=0.64$		
47	※ 建物除却により削除													
48	※ 建物除却により削除													

安全性の評価については下記の通り。

- Ⅰ. 大規模の地震<sup>\*</sup>の震動及び衝撃に対して倒壊し、又は崩壊する危険性が高い。
  - Ⅱ. 大規模の地震<sup>\*</sup>の震動及び衝撃に対して倒壊し、又は崩壊する危険性がある。
  - Ⅲ. 大規模の地震<sup>\*</sup>の震動及び衝撃に対して倒壊し、又は崩壊する危険性が低い。
- ※ 震度6強から7に達する程度の大規模の地震

No.	建築物の名称		建築物の所在地 (住居表示)	建築物の 主たる用途	耐震診断の方法の名称		構造耐力上必要な部分の地震に対する 安全性の評価の結果			安全性の評価 (Ⅰ, Ⅱ, Ⅲ)	耐震改修等の予定		備考
							$I_s/I_{s0}$	$C_{TU} \cdot S_D$			内容	実施時期	
49	立川A Sビル		立川市錦町3-1-20	事務所	11	一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」及び「第3次診断法」(2001年版)	$I_s/I_{s0}$	1.013	$C_{TU} \cdot S_D$	0.616	Ⅲ	実施済	$I_s=0.608$
50	ハナ信用組合立川支店		立川市錦町3-2-24	店舗(事務所)	11	一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」及び「第3次診断法」(2001年版)	$I_s/I_{s0}$	1.00	$C_{TU} \cdot S_D$	0.51	Ⅲ	実施済	$I_s=0.60$
51	川口ビル		立川市錦町3-7-13	店舗、事務所	11	一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」及び「第3次診断法」(2001年版)	$I_s/I_{s0}$	0.35	$C_{TU} \cdot S_D$	0.21	Ⅰ	検討中	$I_s=0.21$
52	ハynes立川	PH2階からPH1階	立川市錦町3-12-16	共同住宅	7	一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第1次診断法」により想定する地震動に対して所要の耐震性を確保していることを確認する方法	$I_s/I_{s0}$	1.499			Ⅲ		$I_s=1.199$
		11階から8階			11	一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」及び「第3次診断法」(2001年版)	$I_s/I_{s0}$	1.050	$C_{TU} \cdot S_D$	0.64	Ⅲ	実施済	$I_s=0.63$
		7階から1階			14-2	一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄骨鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」及び「第3次診断法」(2009年版)	$I_s/I_{s0}$	1.000	$C_{TU} \cdot S_D$	0.48	Ⅲ		$I_s=0.60$
53	田園キャッスル立川		立川市錦町5-8-11	共同住宅分譲、 店舗	11	一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」及び「第3次診断法」(2001年版)	$I_s/I_{s0}$	1.27	$C_{TU} \cdot S_D$	0.76	Ⅲ		$I_s=0.76$
54	コーポ寿楽	PH階	立川市錦町6-10-19	共同住宅	7	一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第1次診断法」により想定する地震動に対して所要の耐震性を確保していることを確認する方法	$I_s/I_{s0}$	1.29			Ⅲ		$I_s=1.03$
		5階から1階			11	一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」及び「第3次診断法」(2001年版)	$I_s/I_{s0}$	0.588	$C_{TU} \cdot S_D$	0.459	Ⅱ	$I_s=0.353$	
55	杉田ビル		立川市錦町6-11-21	店舗、 分譲マンション	11	一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」及び「第3次診断法」(2001年版)	$I_s/I_{s0}$	0.80	$C_{TU} \cdot S_D$	0.50	Ⅱ	修繕 平成31年 以降	$I_s=0.48$
56	至誠特別養護老人ホーム		立川市錦町6-28-15	特別養護 老人ホーム	11	一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」及び「第3次診断法」(2001年版)	$I_s/I_{s0}$	1.222	$C_{TU} \cdot S_D$	0.734	Ⅲ	実施済	$I_s=0.733$
57	—		立川市若葉町1-5-6	住宅	4	一般財団法人日本建築防災協会による「木造住宅の耐震診断と補強方法」に定める「一般診断法」及び「精密診断法」(時刻歴応答計算による方法を除く。)	上部構造 評点	0.50			Ⅰ		
58	—		立川市若葉町1-9-18	住宅	4	一般財団法人日本建築防災協会による「木造住宅の耐震診断と補強方法」に定める「一般診断法」及び「精密診断法」(時刻歴応答計算による方法を除く。)	上部構造 評点	0.27			Ⅰ		
59	(有)北栄事務所		立川市若葉町1-9-22, 21 (地名地番)	事務所	4	一般財団法人日本建築防災協会による「木造住宅の耐震診断と補強方法」に定める「一般診断法」及び「精密診断法」(時刻歴応答計算による方法を除く。)	上部構造 評点	0.20			Ⅰ		
60	岡野、金城邸(花月・文章堂)		立川市若葉町2-28-14, 15 (地名地番)	店舗併用住宅	4	一般財団法人日本建築防災協会による「木造住宅の耐震診断と補強方法」に定める「一般診断法」及び「精密診断法」(時刻歴応答計算による方法を除く。)	上部構造 評点	0.025			Ⅰ		

安全性の評価については下記の通り。

- Ⅰ. 大規模の地震<sup>\*</sup>の震動及び衝撃に対して倒壊し、又は崩壊する危険性が高い。
  - Ⅱ. 大規模の地震<sup>\*</sup>の震動及び衝撃に対して倒壊し、又は崩壊する危険性がある。
  - Ⅲ. 大規模の地震<sup>\*</sup>の震動及び衝撃に対して倒壊し、又は崩壊する危険性が低い。
- <sup>\*</sup> 震度6強から7に達する程度の大規模の地震